



まつ もと じゅん 中区・磯子区・金沢区

# 松本純

まちかど  
政治瓦版

2003年6月16日創刊

発行  
かながわ  
1区支部  
編集長  
平木 茂12月1日号  
2013年  
No.132松本純ホームページ 毎日更新中! <http://www.jun.or.jp>

▶検索キーワード「松本純」

## 社会保障制度改革の決意をこめて! 衆院本会議で初の代表質問をしました

松本純は11月1日、衆院本会議で代表質問を行いました。重要な法案である社会保障制度改革プログラム法案について田村憲久厚生労働大臣に質したものです。

衆院本会議での登壇は厚生労働委員長報告で6回、法案に対する討論で1回ありますが、自民党を代表しての質問は初めてです。といっても第三者としてではなく、改革実行の決意をこめた質問です。分かりやすいように一問一答の形でご報告します。



**松本**○この法案は少子化・医療・介護・公的年金の分野ごとの検討課題、改革実施の時期、関連法案提出のメドを明らかにするのですが、その意義はどこにあるのでしょうか？

**田村**○改革に向けた個別の課題を政府が必ず検討するよう法律上の義務を課すことで改革の着実な実行を図るとともに、消費税率の引き上げによって国民負担が増える中、早期に改革の全体像を示すことで国民の皆さまの納得につなげるためのものです。

**松本**○安倍総理は来年4月から消費税を8%に引き上げることを決断されたが、税収増によって初めて可能となる社会保障の充実策、安定化策も多いと思いますが？

**田村**○3%の引き上げ分の消費税収は全額を社会保障の財源とします。法案には基礎年金国庫負担割合の2分の1への引き上げなどを盛り込んでいます。少子化対策では子供・子育ての新支援制度の実施や待機児童解消を加速化させるプランを進めます。

**松本**○急激な高齢化でがんや糖尿病などの生活習慣病患者が増えています。医療費適正化の観点からも、今後は個人の主体的な病気予防・健康増進が重要になりますが？

**田村**○団塊の世代が全員75歳以上になる2025年に向け健康寿命を延ばす社会の構築をめざします。今年を「予防元年」として厚生労働省をあげて生活習慣病予防や介護予防に取り組み、後発医薬品の使用促進などによって医療資源の有効活用を図ります。

**松本**○超高齢化社会では病院完結型から住みなれた地域や自宅で医療・介護を行う地域包括ケアシステムの構築が求められますが、どういう体制をめざすのでしょうか？

**田村**○すでに地域包括ケアシステムの構築を進めていますが、高度急性期から在宅医療・在宅介護までの一連のサービスを住みなれた地域で効率的に受けることができるよう医療・介護サービスの提供体制の改革を進めます。

いま地域で  
(人・まち・出来事)**山手の自然と景観を次世代へ！**

横浜山手開港の歴史的資産を守る会 会長 德永 福次さん(中区)

山手は開港当時のエキゾチズムを残す“横浜の顔”です。ところが近年、大規模なマンション建設などで貴重な歴史的遺産が人知れず姿を消そうとしています。守る会はそんな現状を憂える山手町東部町内会・西部自治会の人たちが平成25年5月に結成しました。徳永さんは創立90年の建築・不動産会社社長ですが、「今多くの外国人が愛し、私たち住民が共有する住みやすい山手の環境を何とか後世に残したいですね」と言います。

現在は山手町120番地で発掘された英國公使館、英軍駐屯地、ブリテン女学校(現在の横浜英和女学院)などの遺構保存運動を進めています。日本に近代医学やローマ字表記をもたらしたヘボン博士植樹のヒマラヤ杉が次々に姿を消しているため、その保存も急務です。徳永さんは「こうした近代的遺構や自然環境を保存することは、私たちが日本の近代化の礎となった山手の歴史に帰れる瞬間であり喜びなのです」と深い思いを語ります。

**松本議員の活動記録**

- [2013年11月] 10月28日●第1回医薬の明日を語る会  
30日●国税職員の定員確保と待遇改善等に関する陳情懇談会  
●神奈川県選出与党国会議員と農協青壮年部協議会との意見交換会  
11月 1日●厚生労働委員会(質疑:薬事法案、再生医療法案)  
●本会議(趣旨説明質疑:社会保障改革推進法)  
3日●東京薬科大学第3回ホームカミングデイ

- 6日●自民党神奈川県連政経文化パーティー  
8日●市会議員伊波洋之助君の議員活動25周年を祝う会  
13日●国土交通部会(平成26年度税制改正要望について)  
●生協問題研究会  
15日●日本の経済成長と先端医療技術・意見交換朝食会  
17日●平成25年度日本薬剤師会関東・東京ブロック会議  
18日●自民党横浜市連「2013感謝の集い」



**11/4 壱谷隆義・弘兄弟二人展オーブニングパーティー** 元市立本町小学校校長の壱谷隆義先生は同小90周年記念冊子に素敵な「ガス塔」を描いてくださいました。

**11/4 感謝・還暦「杉山貴英・原茂男還暦のお祝い」** 横浜青年会議所時代に所属したヨコハマ・スマイルリンク・バンドの杉山貴英・原茂男さんの還暦祝いで。ご指名でベースを演奏。

**11/7 国会見学!須長さんグループ** 私のホームページを見ていただいている金沢区の皆さんに、国政を身近に感じていただきたく、国会見学を体験していただきました。

**11/9 横浜市杉田小学校創立140周年記念式典・祝賀会** 岩崎良之校長先生の「卒業生、地域の方々と一緒によい学校をつくっていきたい」という力強いスピーチが印象的でした。

「みんなの声」お寄せください ●あなたの「政治」への想いをFAXにてお寄せください ▶FAX 045-253-0585

○情報発信しています! ▶facebook <http://www.facebook.com/JunMatsumoto411>

▷グリー [http://gree.jp/matsumoto\\_jun](http://gree.jp/matsumoto_jun) ▷Youtube <http://www.youtube.com/junmatsumoto031109>

▷ツイッター [junmatsumoto411をフォローしてください→ http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow](http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow)

**永田町日記** 松本純「今年の十大ニュース」を選んでみました

昨年12月の総選挙圧勝・政権奪還を受けてスタートした平成25年は、まさに記念すべき年となりました。そこでまちかど政治瓦版のスタッフが「松本純の十大ニュース」を選びました。

- ①松本純が衆院厚生労働委員会の委員長に就任 ②参院選勝利で国会のねじれ解消 ③消費税の8%への引き上げ決定
- ④横浜市長選で自民党本部推薦の林文子さんが再選 ⑤松本純が自民党の国会対策委員会と政務調査会の役員を兼務
- ⑥アフリカ開発会議(TICAD)が横浜で2度目の開催 ⑦再生医療推進法が議員立法で成立
- ⑧麻生太郎副総理を会長とする政策集団「為公会」の初の夏季研修会が横浜で開催
- ⑨議員立法で「脱法ドラッグ」の取締り強化法が成立 ⑩まちかど政治瓦版が創刊10周年

どれも私自身が深く関わったもので充実感を覚えますが、引き続き気を引き締めて活動してまいります。(純)